



素数がいくつあるかを求めるには

51140 素数の計算

10～15000までの間で、素数を自動的に求め、素数の個数とその素数の一覧を表示するソフトである。

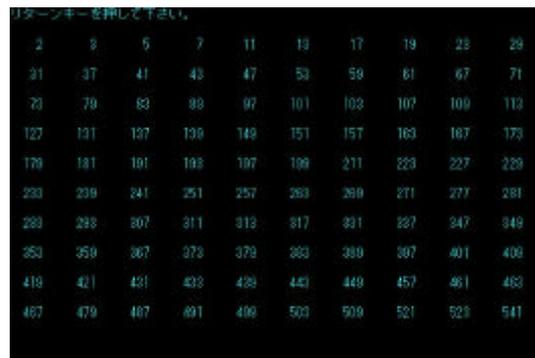
初期画面

いくつまでの素数を求めるか設定する。



別の数を入力する。

例えば「15000」を入力する。

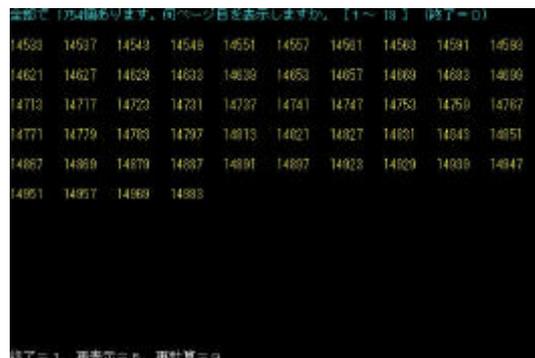


例えば「10」を入力する。

全部で4個あることがわかりエンターキーを押す。



全部で1754個あることがわかる。



・素数の個数とその素数の一覧を表示する。

・1754個の素数の一覧を順番に表示する。

ポイント

素数の求め方を理解した上で、実際に15000までの個数はいくつあるか、また生徒の必要に応じてこのシミュレーションを活用し、素数の個数を求めることができる。実際に計算は不可能であるので、シミュレーションで提示することにより、素数についての理解を深めさせたい。